



やまね便り

第43号

特集

こんな本あります

— 一つおきの秘蔵本・レア本・マニア本 —

『ちいさいモモちゃん』



松谷みよ子/著 中谷千代子/絵
講談社
モモちゃんが生まれた日からの日常の
場面がファンタジーの要素も併せ持ちな
がら描かれています。お母さんや飼い猫
のプー、動物たちとの会話なども読んで
いてほのぼのとした気持ちになります。
(たかね図書館 司書)
所蔵館 明・須・高・金・小・武

子どもに語り継ぎたい一冊

『ドリトル先生 アフリカゆき』 ヒュー・ロフティング/著 岩波書店

— 「ドリトル先生」と出会ったのは、小学校高学年の頃です。
動物の言葉がわかるお医者さんが動物達と助け合って色々なところを
旅行する奇想天外な物語に引き込まれ、シリーズ全て揃えました。
自分で買った初めての本。(40代 女性)
所蔵館 須・高・長・金・小・白

『シャエの女王』 横佐知子/著 信成社

— もう絶版になっていて、図書館で借りるしかないのですが、手元に置き
たくなる本です。横さんの文に赤羽さんの絵、とても良いです。(40代 女性)
所蔵館 長

『長くつ下のピッピー』 アストリッド・グリーン/著 岩波書店他

— 「ごたごた荘」でひとり暮らしをしているピッピー。自由な発想で楽しく
生きるピッピーの姿。生活の知恵を身に付けられる。(60代 女性)
所蔵館 全館

『もぐらバス』 佐藤雅彦/原案 うちのますみ/文・絵 信成社

— 2歳の息子のお気に入りです。毎日読んでいます。(30代 女性)
所蔵館 須・長・小・武

『おばあさんの飛行機』 佐藤さとる/著 小峰書店他

— 編み物名人のおばあさん。いくつになっても大好きな編み物で夢を叶え
続ける喜び。既製の品をかうのではなく自分の手で作り出すことの素晴
らしさを伝えたい。(40代 女性)
所蔵館 明・須・長・金・小・武

『ジャムつきパンとフランシス』 ラッセル・ホーバン/著 好学社

— 子どもの心理がよく表現されていて、ママの対応も絶妙！好き嫌いが多
い子を持つママはぜひ読んでみては…。(50代 女性)
所蔵館 須・高・小・武

『わたしクリスマスツリー』 佐野洋子/著 講談社

— 今の自分が好きになる本。(40代 女性)
所蔵館 須・金・白

『ちいさいおうち』 バージニア・リー・ハートン/著 岩波書店

— 私が子どもだった頃、大好きだった絵本です。まだ今ほど絵本がなかつ
た時代でした。自然災害や文明の発達などに考えさせられる今、又あら
ためてほのぼのとそのよさが見直されて良いと思います。(60代 女性)
所蔵館 全館

『まんが日本昔ばなし』



発売元 毎日放送アミューズビデオ他
こわい話、感動する話、不思議な話、
いろんなものがたりを知ることで感性が
豊かになれると思います。オープニング
は大人も懐かしく、ほっこりするはず…
(50代 女性) 所蔵館 金・小

子どもに語り継ぎたい一本

『大草原の小さな家』 発売元 ユニバーサル・ピクチャーズ・ジャパン他

— たくましいお父さん、優しいお母さんと子どもたち。家族みんなでい
ろいろなことを乗り越えていこうとする。食い中でも一生懸命
に生きる姿が感動的！家族ってこういうものだなとしみじみと思
います。(20代 女性)
所蔵館 明・長・金・小

『トムとジェリーの大冒険』 発売元 ワナー・ホーム・ビデオ

— 親子で突える！！何回見てもあきないですね。(30代 女性)
所蔵館 明・須・武

『にほんごであそぼ』 シリーズ 発売元 NHKエデュケーション

— リズムに乗ってにほんごで楽しく遊べます。子どものお気に入りです。
(20代 女性)
所蔵館 高・長・金・小

『魔女の宅急便』 発売元 エネスタ・ホーム・エンターテイメント

— 宮崎駿監督の作品の中でお気に入りの1本。魔女修行の旅で見えてくる
自分の弱いところ。お姉さんへと成長していくキキの心模様の変化を
楽しんでほしい。(30代 女性)
所蔵館 明・須・高・長・金・小

所蔵館 明：明野図書館 須：すたま森の図書館 高：たかね図書館 長：ながさか図書館 金：金田一善彦記念図書館 小：小淵沢図書館 白：ライブラリーはくしゅう 武：むかわ図書館

8図書館めぐり

市内8図書館の特色や所蔵図書の特徴を1館ずつ紹介

ライブラリーはくしゅうは、日本百名水の一つ「尾白川」が流れる白州町にあることから、「水」に関する資料の収集に力を入れています。専門書ばかりでなく、名水を紹介した本や、健康法、写真集など生活に身近な資料も所蔵しています。

ライブラリーはくしゅう

市内の他の図書館とは違い、一般書と児童書を同じ書架に置いており、大人向けに書かれた専門書から、児童向けのわかりやすい本まで、選びやすく配置されているのが特徴です。



編集後記 今回の特集では、各館イチオシの秘蔵本を紹介しました。図書館では、書店には置いていない本など他ではなかなか見ることのできない資料に出会うことができます。いつもは通り過ぎている書架をゆっくり眺めてみませんか。新たな本との出会いが待っているはずです。(ま)

あの人に会いたい
～児童書作家 杉山亮さん～
北杜てくてく探訪
～北村宏さんと歩く
巨石巡り～

おすすめ本とAV紹介
「子どもに語り継ぎたい
一冊・一本」
8図書館めぐり
～ライブラリーはくしゅう～

金田一先生の息づかいが

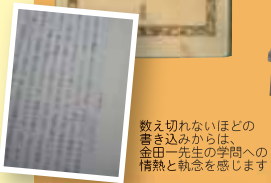
聞こえてくる

『十五夜お月さん
本居長世 人と作品』

金田一春彦/著
三省堂

金田一春彦先生ご自身が、訂正用に付箋をつけたりメモを書き込むなどして使用していたもの。ページをめくると、様々な色のペンや色鉛筆で修正や加筆がされている。背表紙には赤ペンで「訂正用」と書かれているが、その後改訂版は出版されなかった。

所蔵 金田一春彦記念図書館



数え切れないほどの書き込みからは、金田一先生の学問への精熟と執念が感じます

山岳名著復刻！

『名山図譜』(全3巻)

谷文晁/著
大修館書店



この本は、江戸期から昭和前半までの現在入手困難な山の名著を集大成し、原本のままの姿で再現した日本山岳協会が総力を挙げて企画編集したもののうちの1冊。
和装本。谷文晁は江戸時代後期の日本画家。

所蔵 たかね根図書館



あの人に
会いたい

児童書作家

あきら
杉山亮さん

(小淵沢町在住)

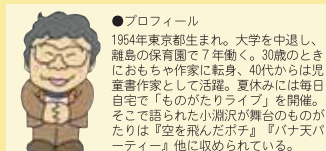


きないとという条件で入学を許可してくれた学校が1校だけあり、女子120人の中に男子1人で2年間勉強しました。そこで保育園へ実習に行こうに、子どもの面白さに惹かれ、保育の道を選びました。
卒業後、伊豆諸島の村立保育園に就職(ただし、保育士の資格がないので身分上は調理員。翌年、法改正され正式に東京都で初の男性保育士となる)して、全国各地の離島の保育園を見てまわりました。

みはあった方がいい。
●子どもに感じさせる
おはなし迷路を作った10年前は、子どもたちも昔話を一般常識として知っていました。でも、今は知らない子が多いです。桃太郎でさえ知らないのが、いろいろ話が変わる迷路の中でどれが本筋なのかわからない。

●おもちゃづくり、児童書作家へ
おもちゃづくりをはじめたきっかけは、単純に保育の仕事よりおもちゃづくりがおもしろそうやりたくなったからです。「興味があるから、おもしろそうだからそっちゃん行く」という冒険心のようなものは子どもに教えてもらいました。その後、ものがたりづくりがおもしろそう児童書作家へ。(笑)

また、本を書いていると、今の時代にはこの手のものを書いたら受けるだろうなというのが見えるときがあります。でもそれを書いたら自分らしくない。作品は自分そのものであって、自分が面白くないものは書きません。
こう思ってくれたら嬉しいなあというのはありますが、感じ方は人それぞれでいいので、これからのものを読みたい方ができる物語を作りたいと思います。



●プロフィール
1964年東京都生まれ。大学を中退し、離島の保育園で7年働く。30歳のときにおもちゃ作家に転身、40代からは児童書作家として活躍。夏休みには毎日自宅で「ものがたりライブ」を開催。そこで語られた小淵沢が舞台のものごたりは『空を飛んだボ子』『バナ天バーディー』他に取られている。



JR・国鉄 列車研究のバイブル！

『列車名変遷大辞典』

三宅俊彦/著
ネコ・パブリッシング

第32回交通図書賞「特別賞」受賞作。列車名の由来はもちろん改正毎の時刻の変遷・使用車輛の形式・運転本数・編成をまとめたもの。特急「あずさ」の横かきし写真も掲載。特に編成表は模型を作るときに役立つ。

所蔵 小淵沢図書館

ペンで命を吹き込まれた鳥たち

『野鳥の四季-ペン画集』

荻内正幸/画・文
講談社



白州町に美術館がある動物画家・荻内正幸さんのエッセイ付きペン画集。自らを「毛描き」と言っていた荻内さん。羽毛の一本一本がペンで緻密に描かれているのを本書ではじっくりみることが出来る。愛鳥家はもちろん、絵に興味のある人にもおすすめの一冊。

所蔵 ライブラリーはくしゅう

こんな本あります

-とっておきの秘蔵本・レア本・マニア本-

図書館でしかなかなか見ることのできない
珍しい本を集めてみました。



明野プロジェクトの全貌！

あさはせき
『朝穂堰誌』

朝穂堰土地改良区/著・出版

水を得ることが難しかった明野地域に江戸時代から受け継がれる朝穂堰(用水路)は、2人の農民が中心となり幕府の出資を仰がず自費による開削で完成させたもの。幕府へ開削を出願してから着工に8年の歳月を要し、地形の複雑さから難工事となった記録と江戸時代から昭和にかけての改修工事の歴史を収めた一冊。

所蔵 明野図書館



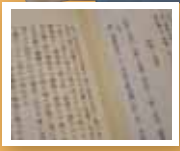
時代を語る瞬間

ごしょうちよく
『御詔勅 おことば集』

国勢研究所聖旨編纂会/編
皇室史料保存会

昭和天皇御在位五十年の記念に編まれた一冊。明治から昭和にかけての歴代の天皇陛下から国民に向けてのお言葉を通し、わが国が近代国家として急速な伸長を遂げていく過程に迫る貴重な資料。

所蔵 むかわ図書館



昭和20年6月15日「終戦/詔書」

須玉のなつかしさ全開！

『すたまのお祭り食ごよみ』他

須玉HITO文庫(全5冊)

「須玉の食文化を考える会」/編
須玉教育委員会

須玉ならではの食文化や習俗を集めたシリーズ。地元の経験と思いが詰まるとともに新鮮な発見がある。別名「鬼の歯」と呼ばれる菓子や主食だった時もある「おねり」など郷土料理の作り方が満載。さて「じょうけんじよけんじよ」とは、どんな遊びでしょう？

所蔵 すたま森の図書館



「おねり」の作り方はイラスト付でわかりやすい

手拭いを語るならこの一冊

『手拭いづくし』

大澤美樹子/著
バナナブックス



季節の植物や可愛い果物、歌舞伎柄など素敵な手拭いのデザインを写真と解説付きで紹介している。英語の対訳付きなので、外国の方も読むことができ、日本の伝統文化である手拭いの良さを知ることができる。

所蔵 ながさか図書館

北村宏さんと歩く巨石めぐり

八ヶ岳や北州市に関するたくさんの著書も、図書館に寄贈して下さる北村宏さんに、一日で回ることが出来る巨石を案内していただきました。

河馬岩
馬頭観音
天女山
天女山入り口
甲斐大泉駅
鳴石
富谷

1800m地点
赤塚は登山!
青塚は車!

坂本増次郎の碑
坂本増次郎…天女山を中心とした観光地化の先駆者。

桃太郎岩
驚ろうとしたら、脚がつかない!

光り石
昔は、野原で、夕方から日暮間、見えたから目も当たらなかったよ!

北村宏(きたむらひろる)さん
八ヶ岳・石神仏研究家。著書に「八ヶ岳の石神仏をたずねて」などがある。

参考文献:「八ヶ岳の巨石めぐり」「八ヶ岳南麓の御中道歩き」「八ヶ岳南麓の湧水と水神(その1)」北村宏/著